

丹波篠山

木の駅新聞

第3号

発行元：
丹波篠山木の駅
実行委員会
2016年
7月25日発行

農作業中の
車上荒らし
ご注意ください

西紀小学校の生徒さんと



今年度は何度か西紀小学校の生徒さんと関わらせて頂きました。5年生とは4回。昨年10月7日は職業としての林業見学会(写真①)同23日はノコギリを使った間伐体験会(写真②)同27日は自分たちで伐った木を使って薪割り体験会(写真③)今年1月29日は篠山市垣屋の木の駅見学会(写真④)でした。6年生とは2月5日にキーホルダー等の卒業記念製作会及び先生方への謝恩品製作会(写真⑤)これら木とふれあう体験で、子供たちが山の整備の必要性和楽しさを少しは感じてくれた事と思います。



東京ビッグサイトで出展

昨年12月10日から12日に東京ビッグサイトで開催された「エコプロダクツ2015」という日本最大の参加体験型環境イベントに他2団体と共に出席しました。今までの活動報告と当団体の提供できる活動のPRをしました。3日間の総来場者数は約17万人でした。



近畿ブロック木の駅会議

昨年9月12日13日に篠山市と丹波市で近畿ブロック木の駅会議が開催されました。近畿及び隣接する地域の木の駅運営者が集まり、丹波市と篠山市の木の駅を視察をし、それぞれ抱えている問題点を話し合いました。地域によって課題は様々で意見を交換しました。



11月29日森の健康診断実施

簡単な道具を使って岩崎と真南条の森の健康診断を実施しました。木の過密状態を数値化し、森の様子を肌で感じました。今回はノコギリでの伐採体験も岩崎で併せて実施し、お子様にもご参加して頂きました。



講習会4回実施



平成27年度は、里山研修会、広葉樹安全伐採講習会、チエーンソー取扱講習会、メンテナンス講習会を実施しました。

味まつりに出店

昨年10月10日から12日篠山市で開催された味まつりに鹿焼肉と黒豆ご飯と枝豆を販売しました。さやなげコンテンツと景品として間伐材で作った万年カレンダーを提供しました。

